

災害時、物資提供の迅速化へ

物資・物流システムの共創に向けてプロジェクト始動

市は、災害対応における物資・物流管理の最適化に向け、物流サービス等を行うキムラユニティー株式会社と公民連携で新たなプロジェクトを開始する。アイデアを具体化させるミーティングを重ねながら課題を特定し、迅速な災害対応が実現されるような方法を検討する。

★キムラユニティー株式会社は物流サービス・情報サービス等を提供する会社で、自社の強みである物流システムを活かして地域課題解決を図りたいと考え、自治体に対し、従来の官民連携の手法である「公募プロポーザル」を180度反転させ、企業と自治体が社会課題解決を目指してマッチングする「逆プロポ」サービスを用いて企画を募集していた。今回のプロジェクトは、本市の災害対応についての企画が同社に採択されたことで実現した。

★市では、防災・減災のためには「災害が起きるまでの準備」が重要であると考えており、特に、災害対応における備蓄物資の「在庫管理」「出入管理」「配送先の地図情報やルート検索」などを即座に確認できない点や、災害対策本部と避難所の派遣職員との情報共有もスムーズにできない点等の課題が挙げられる。災害時において、配送事業者や調達事業者等との連絡調整や、備蓄倉庫や避難所における物資の流れを一元的に管理できるシステムの実現を目指す。

★3月24日(木)

午後3時00分より、市民会館第1会議室において

市長懇談及びキックオフミーティングを行い、本プロジェクトが開始した。

<お問い合わせ>

危機管理室 ☎072-841-1270、FAX 072-841-3092